

# ミスミグループ

## 2017年3月期 上期決算報告

2016年11月1日  
代表取締役社長CEO  
大野龍隆

## 16年度上期決算の概要

為替レート (対円)	FY15上期 実績	FY16上期 実績
U S ドル	121.5円	106.4円
ユーロ	134.6円	119.1円
人民元	19.4円	16.1円

1

## 16年度上期 決算概要

売上高・利益ともに上期決算として過去最高を更新  
円高影響を吸収し、増収増益で概ね計画線上の着地

百万円

項目	FY15上期 実績	FY16上期		増減率	
		計画	実績	対前年	対計画
売上高	116,188	123,500	121,802	+4.8%	▲1.4%
営業利益 (のれん等償却前)※	13,826	14,100	14,416	+4.3%	+2.2%
利益率	11.9%	11.4%	11.8%	▲0.1pt	+0.4pt
営業利益	12,563	13,000	13,295	+5.8%	+2.3%
利益率	10.8%	10.5%	10.9%	+0.1pt	+0.4pt
経常利益	12,179	12,700	13,114	+7.7%	+3.3%
当期利益	8,081	8,500	8,350	+3.3%	▲1.8%

※北米DL社の買収に伴うのれん及びその他無形固定資産の償却前営業利益

2

## 16年度上期 事業別売上高

当年度上期は期ズレ調整解消の影響有り

- ・ F A 日本・中国・欧州の自動化需要の積極取込み寄与
- ・ 金型部品 為替影響があるも中国・アジア・欧州で販売伸長
- ・ V O N A 日本を中心に堅調に推移

百万円

項目	FY15上期 実績	FY16上期 実績	対前年増減率	
			円ベース	現地通貨ベース
合計	116,188	121,802	+4.8%	+11.5%
F A 事業	38,038	40,011	+5.2%	+12.2%
金型部品事業	34,953	32,980	▲5.6%	+4.8%
V O N A 事業	45,301	48,810	+7.7%	+13.8%
その他・調整額	▲2,105	0	-	-

※1. FY16より報告セグメント区分の変更を実施しておりますので、FY15につきましても組み替えて表記しております。  
2. FY16より全ての連結子会社の連結会計期間を4月開始・3月末締め統一したことに伴い、期ズレ調整が解消しております。

3

# 16年度上期 事業別営業利益

概ね計画通りに推移  
全セグメントで現地通貨ベースは伸長

百万円

項目	FY15上期		FY16上期			
	実績		実績		対前年増減率	
		利益率		利益率	円ベース	現地通貨ベース
合計	12,563	10.8%	13,295	10.9%	+5.8%	+26.5%
F A事業	6,504	17.1%	6,222	15.6%	▲4.3%	+9.5%
金型部品事業	2,243	6.4%	2,129	6.5%	▲5.1%	+16.8%
のれん等償却前	3,507	10.0%	3,250	9.9%	▲7.3%	+11.2%
VONA事業	5,320	11.7%	5,158	10.6%	▲3.0%	+22.1%
その他・調整額	▲1,505	-	▲215	-	-	-

※1. FY16より報告セグメント区分の変更を実施しておりますので、FY15につきましても組み替えて表記しております。  
※2. FY16より全ての連結子会社の連結会計期間を4月開始・3月末締め統一したことに伴い、期ズレ調整が解消しております。

# 16年度上期 日本・海外売上高

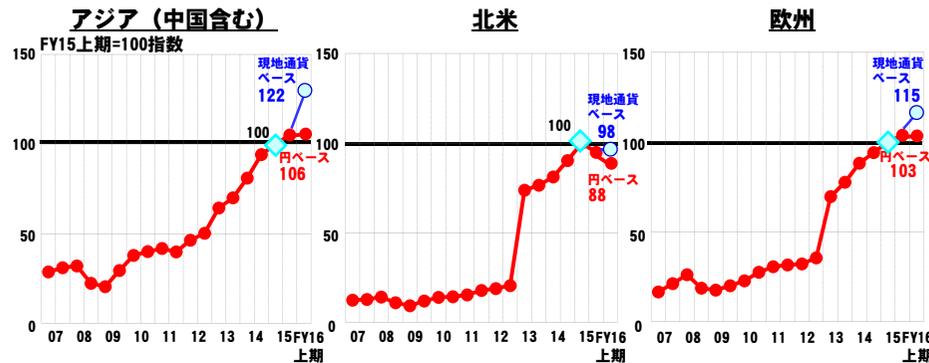
日本 F AおよびVONAの好調な販売が牽引  
海外 北米が伸び悩むも、中国・アジア・欧州は堅調に推移  
(海外売上比率45.2%)

日本・海外売上高



# 16年度上期 地域別売上高 (現地通貨ベース)

アジア 中国における好調な販売が2ケタ増収を牽引  
北米 米国自動車用金型需要の低迷等の影響で微減  
欧州 堅調な顧客増とミスミブランド浸透により2ケタ伸長

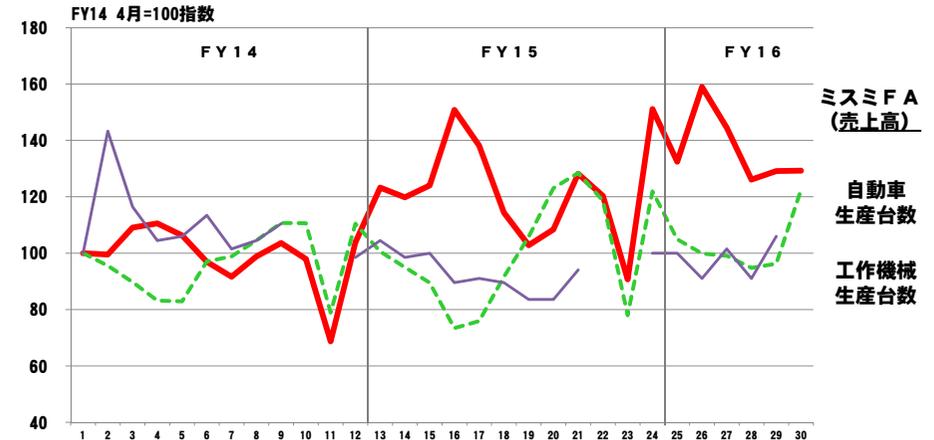


中国 113 (131)  
アジア 97 (110)  
( ) 内は現地通貨ベース

為替レート (対円)	FY15上期 実績	FY16上期 実績
USドル	121.5円	106.4円
ユーロ	134.6円	119.1円
人民元	19.4円	16.1円

# 中国市場推移との売上比較

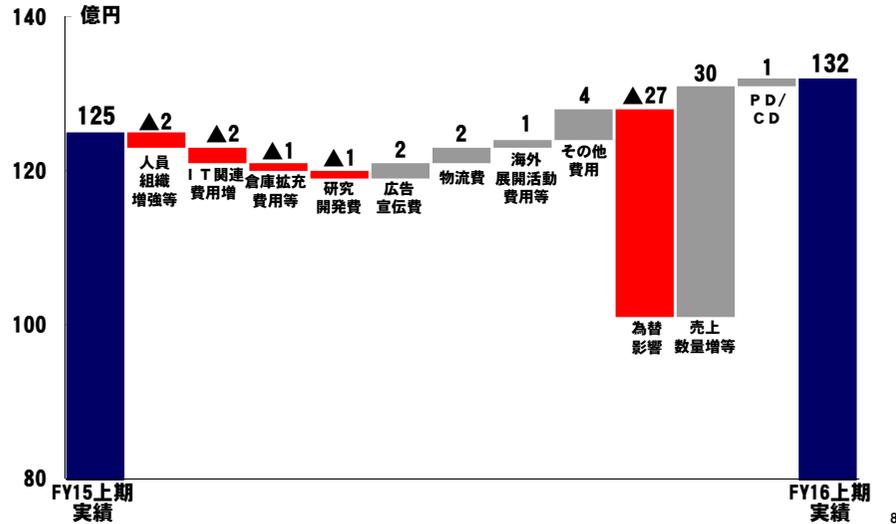
ミスミの業績拡大はマクロ指標を上回る  
南通工場 (2014年3月生産開始) 立ち上げやQCT改善が奏功



※1. 数字の出所は野村證券アナリストレポート  
※2. 「中国・工作機械生産台数」のFY14 1月、2月及びFY15 1月、2月是非開示

## 16年度上期 営業利益増減分析

為替影響を受けたものの、売上増によって過去最高益を更新  
営業利益は、販管費支出タイミングのずれにより計画比増



## 16年度通期連結業績見通し

為替レート (対円)	FY15 実績	FY16 下期計画	FY16 通期計画
USドル	120.2円	103.0円	104.9円
ユーロ	132.4円	115.0円	117.2円
人民元	19.2円	15.5円	15.8円

## 16年度通期 業績見通し

売上高は当初計画から為替影響分のみ見直し (▲25億円)  
売上高・利益ともに6期連続で過去最高の更新を計画  
引き続き高い売上成長率を維持 (現地通貨ベース13.1%増)

項目	FY15	FY16			
	実績	前回計画	修正見通し	対前年	対前回計画
売上高	240,139	256,000	253,500	+5.6%	▲1.0%
営業利益 (のれん等償却前) ※	28,228	29,500	29,500	+4.5%	0.0%
利益率	11.8%	11.5%	11.6%	▲0.2pt	+0.1pt
営業利益	25,690	27,200	27,200	+5.9%	0.0%
利益率	10.7%	10.6%	10.7%	+0.0pt	+0.1pt
経常利益	25,119	26,600	26,600	+5.9%	0.0%
当期利益	16,907	17,800	17,800	+5.3%	0.0%

※北米D.L社の買収に伴うのれん及びその他無形固定資産の償却前営業利益

## 16年度 事業別売上高見通し

全セグメントで当初計画通りの伸長を見込む (現地通貨ベース)

項目	FY15	FY16				
	実績	前回計画	修正見通し	対前年		対前回計画
				円ベース	現地通貨ベース	
合計	240,139	256,000	253,500	+5.6%	+13.1%	▲1.0%
F A事業	76,370	83,000	82,400	+7.9%	+14.4%	▲0.7%
金型部品事業	69,732	68,000	66,700	▲4.3%	+6.7%	▲1.9%
VONA事業	93,758	105,000	104,400	+11.4%	+17.1%	▲0.6%
その他・調整額	279	-	-	-	-	-

※1. FY16より報告セグメント区分の変更を実施しておりますので、FY15につきましても組み替えて表記しております。  
2. FY16より全ての連結子会社の連結会計期間を4月開始・3月末締め統一することに伴い、期ズレ調整が解消しております。

# 16年度 日本・海外売上高見通し

日本 下期にVONAの更なる成長を見込む  
 海外 下期も中国・アジア・欧州で引き続き高成長を計画  
 現地通貨ベースで16.4%増(円ベースは微増)

日本・海外売上高



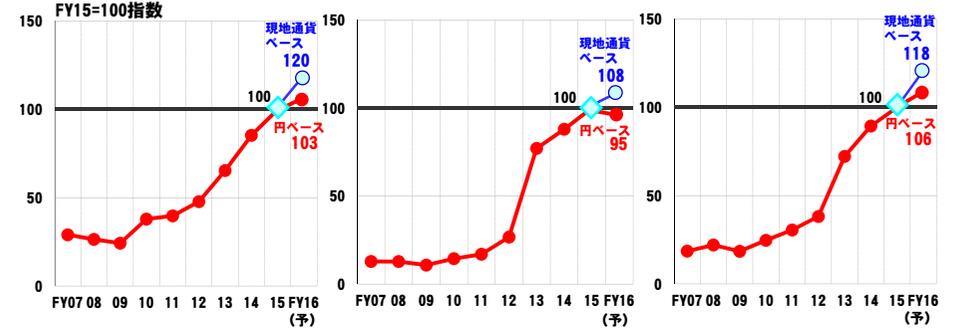
# 16年度 地域別売上高見通し (現地通貨ベース)

アジア 引き続き中国での高い売上伸長が牽引  
 北米 下期はFA強化や新規型需要の取り込みで伸長  
 欧州 下期も引き続き顧客ベースの拡大を見込む

アジア (中国含む)

北米

欧州



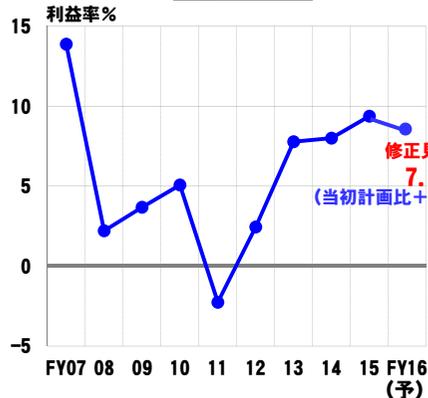
中国 105 (125)  
 アジア 100 (112)  
 ( ) 内は現地通貨ベース

為替レート (対円)	FY15 実績	FY16 下期計画	FY16 通期計画
USドル	120.2円	103.0円	104.9円
ユーロ	132.4円	115.0円	117.2円
人民元	19.2円	15.5円	15.8円

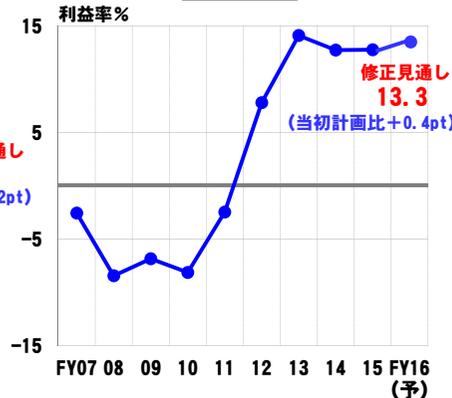
# 16年度 地域別営業利益見通し

売上高見通しの修正に伴う利益率の変更は軽微

中国・アジア



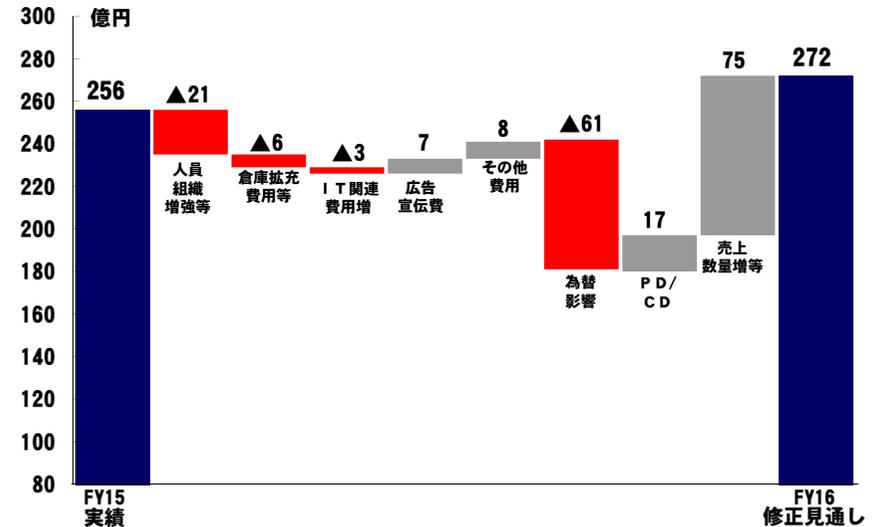
米州・欧州



※1. 所在地別営業利益に基づく  
 2. 12年度より米州・欧州合計と中国・アジア合計の2地域別で営業利益(率)を表記  
 3. 北米D.L社の買収に伴うのれん及びその他無形固定資産の償却前営業利益を元に算定

# 16年度 営業利益増減要因 (前年比)

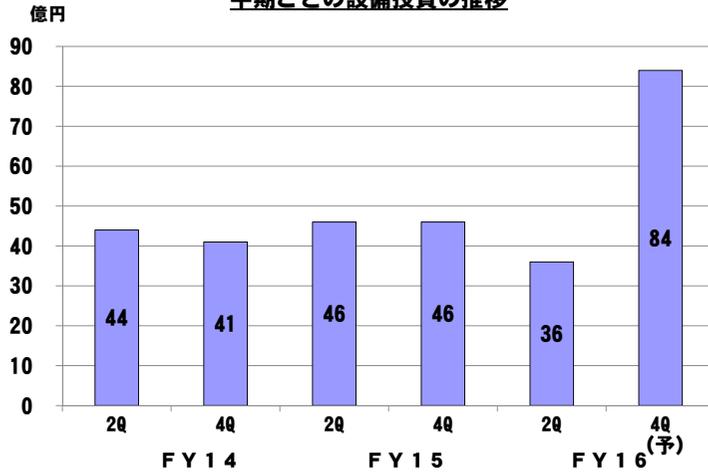
為替影響あるも販管費コントロールにより当初計画達成見込み  
 (当初計画比: 為替影響▲8、販管費+8)



## 設備投資計画

16年度上期実績は36億円  
 下期は前年同期比で大幅増となる84億円を計画

半期ごとの設備投資の推移

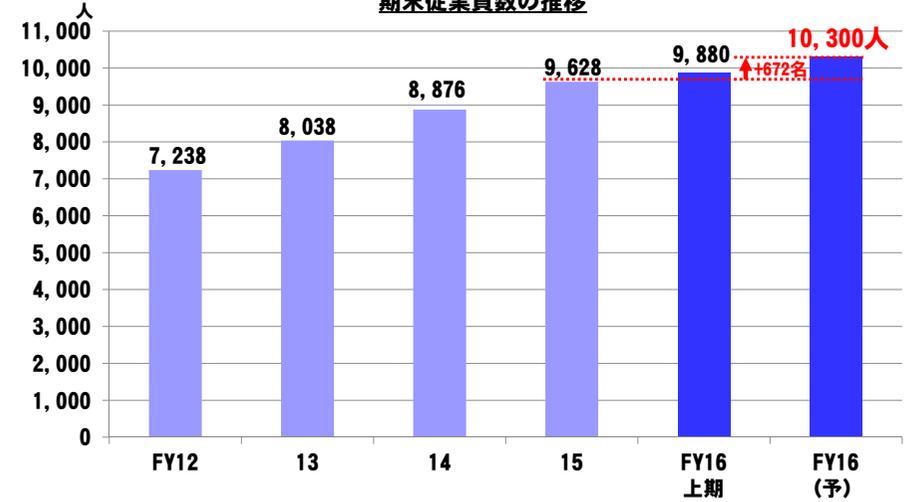


16

## 人員の強化

プラットフォーム強化に向けた組織増強を実施

期末従業員数の推移

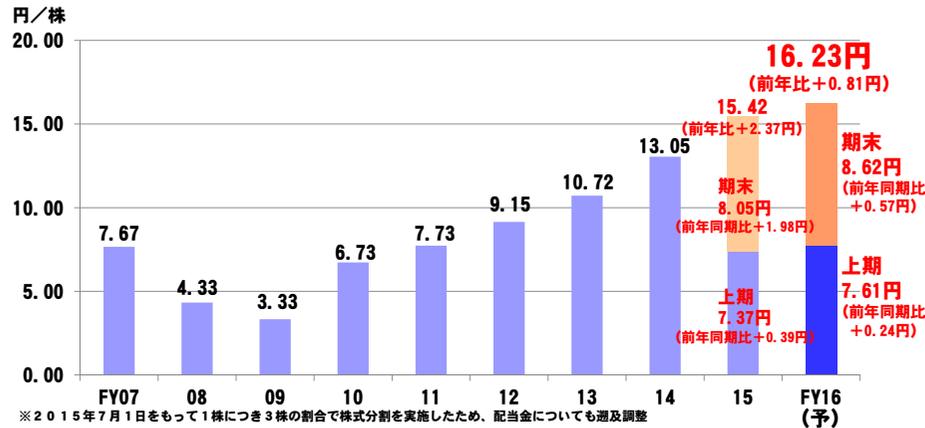


17

## 株主還元

配当性向25%基準、16年度上期は7.61円  
 16年度合計は当初予想通り16.23円と、過去最高更新予定

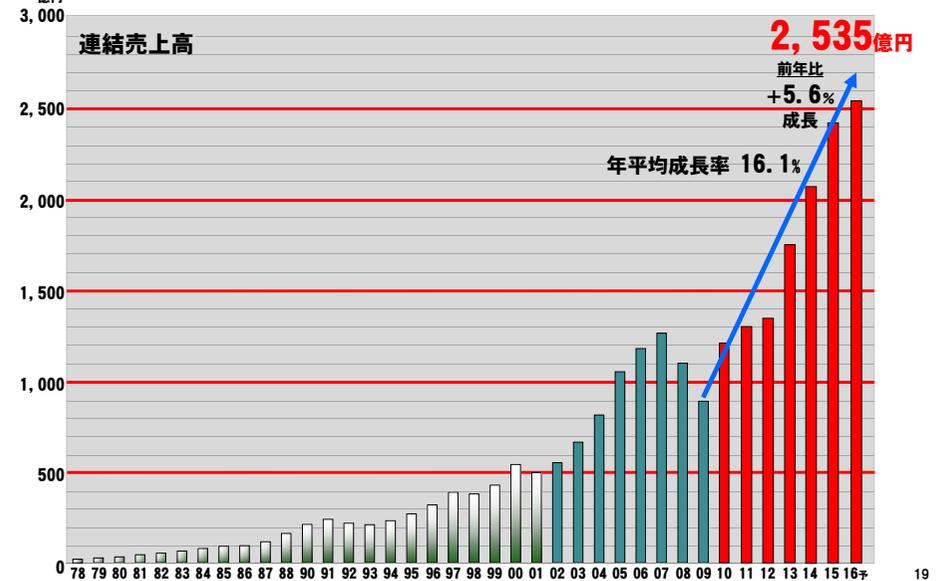
1株当たり配当金の推移



18

## まとめ

積極成長戦略を継続、更なる持続成長を目指す



19